

【日本人間工学会第49回大会報告（概要）】

日本人間工学会第49回大会は、第11回日韓シンポジウムを併催して間壁治子(共立女子大学教授)大会長の元に、共立女子大学本館及び共立講堂を会場に平成20年6月14日(土)、15日(日)の両日開催された。大会参加者は527名であった。一般公開された茂木健一郎氏による特別講演、学会主催公開シンポジウムには約1200名の参加者があった。その結果の概要は、以下の通りである。

1.大会内容

- 6月13日(金) 大会の開催に先行して学会関連の会議が次のように開催された。
(於、如水会館)
- ・支部長・部会長会議(13時~14時55分)
 - ・理事会(第138回)(15時~17時)
 - ・懇親会(理事会メンバー及び韓国側6名の出席者、17時~19時)
- 6月14日(土)
- ・一般講演:7会場 発表42件(10時~11時30分)
 - ・ユニフォームセンター展示:1会場
 - ・評議員会(11時45分~12時45分)
 - ・総会(12時45分~13時45分)
 - ・特別講演 茂木健一郎氏「人間の多様性と人間工学」
(14時~15時)
 - ・公開シンポジウム「あなたの身近な人間工学」
(15時15分~17時)
 - ・懇親会(17時30分~19時30分)
- 6月15日(日)
- ・一般講演:11会場 シンポジウム3会場:6件(発表29件)
 - ・日韓シンポジウム2会場:25件の発表
 - ・一般講演6会場:発表110件
(10時~17時のところ、シンポジウムは17時30分まで延長)

* 14日、15日の両日で併せて210件の発表がなされた。

2.大会参加人数

参加者合計	527名(公開シンポジウムは除く)
内訳	
正会員	294名
非会員	60名
準会員	43名
学生非会員	104名
韓国側参加者	26名

3. 評価

本大会では、シンポジウムが7件(内1件が一般公開、発表件数33件)、一般講演が152件、日韓シンポジウムが25件、計210件の研究発表と特別講演1件、企業展示14社、ユニフォームセンターの展示を行なった。

このうち、特別講演、公開シンポジウムは一般に公開され、約1200名の参加者があった。その際人間工学に関する広報の資料を同時配布し、人間工学の広報に役立つと思われる。一般講演の内容は多岐に亘り、人間を中心とした生産者側、ユーザー側、社会及び環境に関する演題について研究発表がなされ、各会場とも活発な討論が行なわれた。

6件のシンポジウムでは、各課題について活発な議論が展開された。

懇親会は、共立女子大学本館学生食堂で銀座の味を堪能して頂けた。

本大会にご参加頂いた会員諸氏及び大会運営委員の諸先生に対して、心より御礼申し上げます。